

財 務 諸 表 等

令和4年度

(第8期事業年度)

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

地方独立行政法人 芦屋中央病院

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
純資産変動計算書	4
キャッシュ・フロー計算書	5
損失の処理に関する書類	6
行政コスト計算書	7
注記事項	8

附属明細書

固定資産の取得、処分、減価償却費（「第85 特定の資産に係る費用相当額の会計処理） (1) 及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による減価償却 相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	12
(2) 棚卸資産の明細	13
(3) 有価証券の明細	13
(4) 長期貸付金の明細	13
(5) 長期借入金の明細	14
(6) 移行前地方債償還債務の明細	15
(7) 引当金の明細	15
(8) 資産除去債務の明細	15
(9) 資本剰余金の明細	16
(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	16
(11) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細	16
(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細	17
(13) 役員及び職員の給与の明細	18
(14) 開示すべきセグメント情報	18
(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	19

添付資料

決算報告書

事業報告書

貸借対照表

(令和5年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		531,099,625	
建物	3,580,126,309		
建物減価償却累計額	▲ 907,599,985	2,672,526,324	
構築物	207,781,692		
構築物減価償却累計額	▲ 89,276,623	118,505,069	
器械備品	1,177,692,670		
器械備品減価償却累計額	▲ 979,578,705	198,113,965	
車両	10,285,876		
車両減価償却累計額	▲ 5,727,570	4,558,306	
有形固定資産合計		3,524,803,289	
2 無形固定資産			
電話加入権		21,000	
ソフトウェア		12,582,127	
無形固定資産合計		12,603,127	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		1,747,100	
長期前払消費税		262,990,545	
その他の資産		3,400,000	
投資その他の資産合計		268,137,645	
固定資産合計			3,805,544,061
II 流動資産			
現金及び預金		2,782,098,776	
未収金	565,751,583		
貸倒引当金	▲ 1,051,133	564,700,450	
貯蔵品			
薬品	20,036,754		
診療材料	4,343,077	24,379,831	
流動資産合計			3,371,179,057
資産合計			7,176,723,118

貸借対照表

(令和5年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 固定負債			
長期借入金		1,613,505,158	
移行前地方債償還債務		101,297,842	
資産見返負債(注)			
資産見返運営費負担金	25,801		
資産見返補助金等	68,214,640		
資産見返物品受贈額	26,240,739	94,481,180	
引当金			
退職給付引当金	560,064,635	560,064,635	
建設改良費負担金債務		1,552,178,652	
固定負債合計			3,921,527,467
II 流動負債			
一年以内返済予定長期借入金		113,137,934	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		16,463,228	
未払金		173,947,731	
預り金		17,237,986	
建設改良費負担金債務		134,913,992	
引当金			
賞与引当金	161,240,000	161,240,000	
流動負債合計			616,940,871
負債合計			4,538,468,338
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		3,066,537,105	
資本金合計			3,066,537,105
II 資本剰余金			
資本剰余金		14,819,842	
資本剰余金合計			14,819,842
III 繰越欠損金			
当期未処理損失		443,102,167	
(うち当期総利益)		198,321,112)	
繰越欠損金合計			443,102,167
純資産合計			2,638,254,780
負債純資産合計			7,176,723,118

(注) 地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

損益計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	1,682,424,652		
外来収益	1,084,753,911		
その他医業収益	171,960,391	2,939,138,954	
運営費負担金収益(注)		301,193,658	
補助金等収益(注)		144,963,088	
資産見返補助金等戻入(注)		14,585,477	
資産見返物品受贈額戻入(注)		496,785	
営業収益合計			3,400,377,962
営業費用			
医業費用			
給与費	1,863,615,814		
材料費	481,486,695		
経費	335,120,653		
減価償却費	341,827,852		
研究研修費	2,881,307	3,024,932,321	
一般管理費			
給与費	64,055,421		
経費	11,973,499		
減価償却費	533,400		
研究研修費	35,430	76,597,750	
営業費用合計			3,101,530,071
営業利益			298,847,891
営業外収益			
運営費負担金収益(注)		2,906,457	
財務収益			
受取利息	27,118	27,118	
雑収益			
患者外給食収益	1,919,464		
その他雑益	9,012,956	10,932,420	
営業外収益合計			13,865,995
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	2,479,884		
長期借入金利息	1,639,444	4,119,328	
患者外給食材料費		2,187,600	
長期前払消費税償却		20,847,794	
委託料		3,540,000	
その他負担金		598,172	
雑支出		82,332,326	
営業外費用合計			113,625,220
経常利益			199,088,666
臨時損失			
固定資産除却損		767,554	
臨時損失合計			767,554
当期純利益			198,321,112
当期総利益			198,321,112

(注) これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

純資産変動計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

	I 資本金		II 資本剰余金		III 繰越欠損金			純資産合計
	設立団体 出資金	資本金 合計	資本剰余金	資本剰余金 合計	当期 未処理損失	うち当期 総利益	繰越欠損金 合計	
当期首残高	3,066,537,105	3,066,537,105	14,819,842	14,819,842	641,423,279	—	641,423,279	2,439,933,668
当期変動額								
I 資本金の当期変動額								
II 資本剰余金の当期変動額								
III 繰越欠損金の当期変動額								
(1) 利益の処分又は損失の処理								
(2) その他								
当期純利益	—	—	—	—	198,321,112	198,321,112	198,321,112	198,321,112
当期変動額合計	—	—	—	—	198,321,112	198,321,112	198,321,112	198,321,112
当期末残高	3,066,537,105	3,066,537,105	14,819,842	14,819,842	443,102,167	198,321,112	443,102,167	2,638,254,780

キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日 から 令和5年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	▲ 483,493,707
人件費支出	▲ 1,881,271,794
医業収入	2,846,679,649
運営費負担金収入	304,100,115
補助金等収入	149,696,650
その他の業務支出	▲ 442,653,772
その他の業務収入	11,032,398
小計	504,089,539
利息の受取額	27,118
利息の支払額	▲ 4,717,500
業務活動によるキャッシュ・フロー	499,399,157
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 55,358,428
補助金等収入	4,000,000
長期貸付による支出	▲ 720,000
その他投資活動による支出	▲ 5,518,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 57,597,388
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	27,200,000
長期借入金の返済による支出	▲ 166,000,200
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 16,156,822
建設改良費負担金による収入	27,100,000
建設改良費負担金による支出	▲ 177,665,835
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 305,522,857
IV 資金増加額	136,278,912
V 資金期首残高	2,645,819,864
VI 資金期末残高	2,782,098,776

損失の処理に関する書類

(令和5年 6月28日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金額
I 当期末処理損失	443, 102, 167
当期総利益	198, 321, 112
前期繰越欠損金	641, 423, 279
II 次期繰越欠損金	<u>443, 102, 167</u>

行政コスト計算書

(令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 損益計算書上の費用 医業費用 一般管理費 財務費用 雑支出 その他営業外費用 臨時損失 損益計算書上の費用合計	3,024,932,321 76,597,750 4,119,328 82,332,326 27,173,566 767,554	3,215,922,845	
II 行政コスト		3,215,922,845	

I 重要な会計方針

1. 当事業年度より、改定後の「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解（令和4年8月31日改訂）」並びに「『地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A【公営企業型版】（令和4年9月改訂）」（以下「地方独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。
なお、地方独立行政法人会計基準等のうち、収益認識に関する会計基準の導入による改訂内容については、令和6事業年度から適用します。
2. 運営費負担金収益の計上基準
期間進行基準を採用しております。
ただし、移行前地方債償還債務及び長期借入金利息償還金に要する経費については、費用進行基準を採用しております。
3. 減価償却の会計処理方法
 - (1) 有形固定資産
定額法を採用しております。
主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。
建物 6～39年
構築物 10～30年
器械備品 2～15年
車両 2～4年
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。
 - (3) リース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。
4. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準
職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。
5. 貸倒引当金の計上基準
債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

6. 賞与引当金の計上基準

職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

7. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法による。

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

8. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II 行政コスト計算書関係

1. 地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト

行政コスト	3,215,922,845 円
自己収入等	△2,950,098,492 円
機会費用	10,298,135 円

地方独立行政法人の業務運営に関して

住民等の負担に帰せられるコスト	276,122,488 円
(内数) 減価償却充当補助金	15,082,262 円

2. 機会費用の計上方法

(1) 地方公共団体出資から生ずる機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和5年3月末利回りを参考に0.320%で計算しております。

(2) 地方公共団体との人事交流による出向職員から生ずる機会費用の計算方法

当該職員が地方公共団体に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、公営企業型地方独立行政法人での勤務期間に対応する部分について、退職手当に関する条例等を参考に計算しております。

III キャッシュ・フロー計算書関係

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	2,782,098,776 円
資金期末残高	2,782,098,776 円

IV 退職給付関係

1. 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度を設けており、退職給付引当金及び退職給付費用は簡便法により計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	588,895,769円
退職給付費用	54,894,069円
退職給付の支払額	△ 83,725,203円
期末における退職給付引当金	<u>560,064,635円</u>

(2) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	54,894,069円
----------------	-------------

V オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

VI 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については、預金、国債、地方債、政府保証債及び譲渡性預金に限定し、また、資金調達については、設立団体である芦屋町からの借入れにより実施しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末日現在における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、現金は注記を省略しており、預金、未収金及び未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:円)

	貸借対照表 計上額 (*)	時価 (*)	差額 (*)
(1) 長期借入金 (※1)	(1,726,643,092)	(1,735,822,018)	(9,178,926)
(2) 移行前地方債償還債務 (※2)	(117,761,070)	(125,310,076)	(7,549,006)
(3) 建設改良費負担金債務	(1,687,092,644)	(1,690,586,083)	(3,493,439)
負債計	(3,531,496,806)	(3,551,718,177)	(20,221,371)

(※1) 一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

(※2) 一年以内返済予定移行前地方債償還債務を含んでおります。

(*) 負債に計上されているものは、() で示しております。

(注1) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

長期借入金、移行前地方債償還債務及び建設改良費負担金債務

長期借入金、移行前地方債償還債務及び建設改良費負担金債務の時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

VII 固定資産の減損関係

1. 固定資産のグルーピング方法

芦屋中央病院(附帯事業を含む)の運営に用いている固定資産を1つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして取り扱っております。

2. 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱方法

当法人は単一の資産グループしか有していないことから、共用資産については該当ありません。

VIII 重要な債務負担行為

該当ありません。

IX 重要な後発事象

該当ありません。

附 属 明 細 書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第85 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。)

及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要	
					当期償却額		当期減損額	当期減損相当額				
有形固定資産 (減価償却費)	建物	3,580,126,309	—	—	3,580,126,309	907,599,985	177,884,558	—	—	—	2,672,526,324	
	構築物	207,781,692	—	—	207,781,692	89,276,623	17,391,185	—	—	—	118,505,069	
	器械備品	1,138,076,745	54,942,860	15,326,935	1,177,692,670	979,578,705	123,643,953	—	—	—	198,113,965	
	車両	7,966,026	2,344,000	24,150	10,285,876	5,727,570	1,265,497	—	—	—	4,558,306	
	計	4,933,950,772	57,286,860	15,351,085	4,975,886,547	1,982,182,883	320,185,193	—	—	—	2,993,703,664	
非償却資産	土地	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
	計	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
有形固定資産合計	土地	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
	建物	3,580,126,309	—	—	3,580,126,309	907,599,985	177,884,558	—	—	—	2,672,526,324	
	構築物	207,781,692	—	—	207,781,692	89,276,623	17,391,185	—	—	—	118,505,069	
	器械備品	1,138,076,745	54,942,860	15,326,935	1,177,692,670	979,578,705	123,643,953	—	—	—	198,113,965	
	車両	7,966,026	2,344,000	24,150	10,285,876	5,727,570	1,265,497	—	—	—	4,558,306	
	計	5,465,050,397	57,286,860	15,351,085	5,506,986,172	1,982,182,883	320,185,193	—	—	—	3,524,803,289	
無形固定資産	電話加入権	21,000	—	—	21,000	—	—	—	—	—	21,000	
	ソフトウェア	217,410,940	—	—	217,410,940	204,828,813	21,642,659	—	—	—	12,582,127	
	リース資産	5,334,000	—	5,334,000	—	—	533,400	—	—	—	—	
	計	222,765,940	—	—	217,431,940	204,828,813	22,176,059	—	—	—	12,603,127	
投資その他の資産	長期貸付金	1,867,100	720,000	840,000	1,747,100	—	—	—	—	—	1,747,100	
	長期前払消費税	394,540,521	5,518,960	—	400,059,481	137,068,936	20,847,794	—	—	—	262,990,545	
	その他の資産	3,400,000	—	—	3,400,000	—	—	—	—	—	3,400,000	ゴルフ会員権
	計	399,807,621	6,238,960	840,000	405,206,581	137,068,936	20,847,794	—	—	—	268,137,645	

(2) 棚卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
薬品	23,531,150	245,295,837	—	247,008,197	1,782,036	20,036,754	(注)
診療材料	4,391,930	11,528,160	—	11,577,013	—	4,343,077	
計	27,923,080	256,823,997	—	258,585,210	1,782,036	24,379,831	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) 有価証券の明細

該当ありません。

(4) 長期貸付金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
看護学生奨学金貸付	840,000	720,000	—	840,000	720,000	(注)
資格取得奨学金貸付	1,027,100	—	—	—	1,027,100	
計	1,867,100	720,000	—	840,000	1,747,100	

(注) 当期減少額の償却額は所定の要件を満たしたことによる返済の免除額であります。

(5)長期借入金の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
平成22年度 財政融資資金 増築及び改造事業	3,130,079	—	1,558,792	1,571,287	0.800%	令和6年3月	(注)
平成22年度 財政融資資金 医療機器整備事業	7,402,521	—	3,686,485	3,716,036	0.800%	令和6年3月	(注)
平成28年度 増築及び改造事業	386,760,093	—	18,792,245	367,967,848	0.300%	令和24年3月	
平成29年度 医療機器整備事業	46,381,956	—	46,381,956	—	0.010%	令和5年3月	
平成29年度 増築及び改造事業	10,176,526	—	10,176,526	—	0.010%	令和5年3月	
平成29年度 増築及び改造事業	1,346,284,610	—	65,480,520	1,280,804,090	0.030%	令和24年9月	
平成30年度 医療機器整備事業	22,352,235	—	11,175,559	11,176,676	0.010%	令和6年3月	
令和元年度 医療機器整備事業	1,280,094	—	423,284	856,810	0.803%	令和7年3月	
令和元年度 医療機器整備事業	17,775,178	—	5,924,941	11,850,237	0.002%	令和7年3月	
令和2年度 医療機器整備事業	9,600,000	—	2,399,892	7,200,108	0.003%	令和8年3月	
令和3年度 医療機器整備事業	14,300,000	—	—	14,300,000	0.030%	令和9年3月	
令和4年度 医療機器整備事業	—	27,200,000	—	27,200,000	0.200%	令和10年3月	
計	1,865,443,292	27,200,000	166,000,200	1,726,643,092			

(注) 地方独立行政法人化前に過疎債を原資として一般会計から受けていた繰入について、法人化を機に、過疎債の償還予定に合わせて設立団体に償還するとともに、元利償還金の一定割合を設立団体から受け入れる形に見直しております。

(6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
平成10年度 財政融資資金 増築及び改造事業	17,515,015	—	2,599,537	14,915,478	1.300%	令和10年9月	
平成11年度 財政融資資金 増築及び改造事業	116,402,877	—	13,557,285	102,845,592	2.000%	令和12年3月	
計	133,917,892	—	16,156,822	117,761,070			

(7) 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	588,895,769	54,894,069	83,725,203	—	560,064,635	
賞与引当金	105,232,000	161,240,000	105,232,000	—	161,240,000	
貸倒引当金	960,370	90,763	—	—	1,051,133	
計	695,088,139	216,224,832	188,957,203	—	722,355,768	

(8) 資産除去債務の明細

該当ありません。

(9) 資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本剰余金	減資差益	14,819,842	—	—	14,819,842	
	計	14,819,842	—	—	14,819,842	

(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

① 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金当期負担額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
			運営費負担金収益	資産見返運営費負担金	資本剰余金	小計		
令和4年度	—	304,100,115	304,100,115	—	—	304,100,115	—	—
合計	—	304,100,115	304,100,115	—	—	304,100,115	—	—

② 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	令和4年度支給	合計
期間進行基準	301,193,658	301,193,658
費用進行基準	2,906,457	2,906,457
合計	304,100,115	304,100,115

(11) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

該当ありません。

(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
令和4年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入 医療機関緊急支援事業補助金	4,500,000	—	—	—	—	4,500,000	
令和4年度福岡県新型コロナウイルス感染症疑い患者 受入協力医療機関体制整備事業費補助金	75,348,000	—	—	—	—	75,348,000	
令和4年度福岡県新型コロナウイルス感染症対策事業 費補助金	7,360,000	—	—	—	—	7,360,000	
令和4年度福岡県新型コロナウイルス感染症 重点医療機関体制整備事業費補助金	22,720,000	—	—	—	—	22,720,000	
令和4年度福岡県帰国者・接触者外来等設備整備事 業費補助金	1,057,000	—	—	—	—	1,057,000	
令和4年度福岡県新型コロナウイルス感染症患者等 入院医療機関設備整備事業費補助金	201,000	—	—	—	—	201,000	
芦屋町競艇事業会計補助金	25,241,088	—	—	—	—	25,241,088	
令和4年度福岡県看護職員処遇改善事業補助金	4,176,000	—	—	—	—	4,176,000	
福岡県医療機関等物価高騰対策支援金	4,110,000	—	—	—	—	4,110,000	
福岡県社会福祉施設等物価高騰対策支援金	50,000	—	—	—	—	50,000	
芦屋町高齢者・障がい者福祉施設等支援金	200,000	—	—	—	—	200,000	
国民健康保険調整交付金	4,000,000	—	4,000,000	—	—	—	
計	148,963,088	—	4,000,000	—	—	144,963,088	

(13) 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職給与	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	円 — (240,000)	人 — (2)	円 — (—)	人 — (—)
職員	1,209,029,628 (328,189,052)	189 (147)	83,725,203 (—)	19 (—)
合計	1,209,029,628 (328,429,052)	189 (149)	83,725,203 (—)	19 (—)

(注1) 支給額及び支給人数

非常勤職員については、外数として()内に記載しています。
また、支給人数については平均支給人数で記載しています。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人芦屋中央病院役員報酬等規程」に基づき支給しています。
職員については、「地方独立行政法人芦屋中央病院職員給与規程」及び「地方独立行政法人芦屋中央病院非常勤職員に関する規程」に基づき支給しています。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

(14) 開示すべきセグメント情報

該当ありません。

(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

① 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科 目	金 額	
医業費用		
給与費		
医師給	205,045,343	
看護師給	353,400,892	
医療技術員給	176,583,063	
医師手当	98,601,617	
看護師手当	187,301,516	
医療技術員手当	75,147,197	
賞与引当金繰入額	157,218,000	
賃金	305,373,002	
法定福利費	255,187,853	
退職給付費用	49,757,331	1,863,615,814
材料費		
薬品費	276,047,236	
診療材料費	167,424,747	
給食材料費	33,757,950	
営繕材料費	75,678	
医療消耗備品費	4,181,084	481,486,695
経費		
厚生福利費	2,812,053	
旅費交通費	200,024	
職員被服費	276,520	
消耗品費	10,005,268	
消耗備品費	465,850	
光熱水費	41,081,076	
燃料費	5,962,265	
印刷製本費	522,700	
修繕費	8,616,364	
賃借料	30,043,986	
通信運搬費	3,574,487	
委託料	202,201,876	
保険料	3,731,452	
諸会費	1,657,528	
公租公課費	85,200	
使用料	21,201,682	
雑費	2,591,559	
貸倒引当金繰入額	90,763	335,120,653
減価償却費		
有形減価償却費	320,185,193	
無形減価償却費	21,642,659	341,827,852
研究研修費		
旅費交通費	627,976	
図書費	1,163,535	
研究雑費	1,089,796	2,881,307
医業費用合計		3,024,932,321

(単位:円)

科 目	金 額	
一般管理費		
給与費		
事務員給	22,970,240	
事務員手当	10,042,455	
賞与引当金繰入額	4,022,000	
賃金	13,996,702	
報酬	240,000	
法定福利費	7,647,286	
退職給付費用	5,136,738	64,055,421
経費		
旅費交通費	24,544	
消耗品費	121,520	
消耗備品費	116,149	
食糧費	34,725	
印刷製本費	623,500	
賃借料	173,878	
委託料	8,035,240	
交際費	732,416	
使用料	427,320	
雑費	1,684,207	11,973,499
減価償却費		
無形減価償却費	533,400	533,400
研究研修費		
旅費交通費	3,637	
図書費	10,250	
研究雑費	21,543	35,430
一般管理費用合計		<u>76,597,750</u>

② 現金及び預金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
現金	780,050	
普通預金	2,781,318,726	
合計	2,782,098,776	

③ 未収金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
入院未収金	339,391,892	
外来未収金	164,730,737	
その他医業未収金	61,289,514	
医業外未収金	339,440	
合計	565,751,583	

④ 未払金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
材料費未払金	73,793,003	
給与費未払金	51,396,960	
経費未払金	38,569,038	
建設改良費未払金	7,814,400	
患者外給食未払金	542,630	
未払消費税及び地方消費税	1,831,700	
合計	173,947,731	

⑤ 建設改良費負担金債務の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
平成28年度 (増築及び改造事業)	265,673,120	償還期限 令和11年3月
平成29年度 (増築及び改造事業)	1,349,068,828	償還期限 令和25年3月
平成30年度 (医療機器)	11,175,336	償還期限 令和 6年3月
令和元年度 (医療機器)	12,650,253	償還期限 令和 7年3月
令和2年度 (医療機器)	900,014	償還期限 令和 8年3月
令和2年度 (医療機器)	6,225,093	償還期限 令和 8年3月
令和3年度 (医療機器)	14,300,000	償還期限 令和 9年3月
令和4年度 (医療機器)	27,100,000	償還期限 令和10年3月
合計	1,687,092,644	

決算報告書

令和4年度決算報告書

【地方独立行政法人 芦屋中央病院】

(単位:円)

区分	当初予算	決算額	差額	備考
収入				
営業収益	2,986,316,000	3,397,025,207	410,709,207	
医業収益	2,589,663,000	2,950,868,461	361,205,461	入院収益や外来収益が増えたことにより増加
運営費負担金収益	383,253,000	301,193,658	▲ 82,059,342	
その他営業収益	13,400,000	144,963,088	131,563,088	新型コロナウイルス感染症に係る補助金により増加
営業外収益	8,688,000	14,167,023	5,479,023	
運営費負担金収益	2,910,000	2,906,457	▲ 3,543	
その他営業外収益	5,778,000	11,260,566	5,482,566	
資本収入	200,000,000	58,300,000	▲ 141,700,000	予定していた高額医療機器の購入がなかった為、借入金額が減少
長期借入金	160,000,000	27,200,000	▲ 132,800,000	
建設改良費負担金	—	27,100,000	27,100,000	
その他の資本収入	40,000,000	4,000,000	▲ 36,000,000	
その他の収入	—	—	—	
計	3,195,004,000	3,469,492,230	274,488,230	
支出				
営業費用	2,569,907,000	2,838,701,216	268,794,216	
医業費用	2,489,586,000	2,761,354,964	271,768,964	定年退職者を含む退職者が多く、退職給付費用が増えたことにより増加
給与費	1,623,726,000	1,864,683,309	240,957,309	
材料費	485,369,000	525,670,631	40,301,631	高額な医薬品の使用が増えたことにより増加
経費	380,491,000	371,001,024	▲ 9,489,976	
一般管理費	80,321,000	77,346,252	▲ 2,974,748	
給与費	64,058,000	64,152,200	94,200	
経費	16,263,000	13,194,052	▲ 3,068,948	
営業外費用	15,788,000	20,599,760	4,811,760	
資本支出	619,521,000	424,134,475	▲ 195,386,525	予定していた高額医療機器の更新がなかった為、減少
建設改良費	211,000,000	63,015,546	▲ 147,984,454	
償還金	206,532,000	182,157,022	▲ 24,374,978	
その他資本支出	201,989,000	178,961,907	▲ 23,027,093	
その他の支出	—	—	—	
計	3,205,216,000	3,283,435,451	78,219,451	
単年度資金収支（収入-支）	▲ 10,212,000	186,056,779	196,268,779	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書の営業収益に計上されている資産見返戻入は決算額に含んでおりません。
- (2) 損益計算書の臨時損失は、決算額に含んでおりません。
- (3) 損益計算書の営業費用に計上されている減価償却費は、決算額に含んでおりません。
- (4) 決算額には、消費税及び地方消費税が、含まれております。